

## 第4【経理の状況】

### 1. 要約四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の要約四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号。以下、「四半期連結財務諸表規則」という。）第1条の2第1号イ及び第2号に掲げる「指定国際会計基準特定会社」の要件を満たすことから、四半期連結財務諸表規則第93条の規定により、国際会計基準（IAS）第34号「期中財務報告」（以下、IAS第34号）に準拠して作成しております。

（注）第2四半期連結会計期間（自 2020年7月1日 至 2020年9月30日）における当第2四半期連結会計期間を「当第2四半期」、前第2四半期連結会計期間を「前第2四半期」と記載し、第2四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）における当第2四半期連結累計期間を「当第2四半期累計」、前第2四半期連結累計期間を「前第2四半期累計」と記載し、連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）における当連結会計年度を「当年度」、前連結会計年度を「前年度」と記載しております。

### 2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（自 2020年7月1日 至 2020年9月30日）及び第2四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）に係る要約四半期連結財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

## 1 【要約四半期連結財務諸表】

## (1) 【要約四半期連結財政状態計算書】

(単位：百万円)

	注記番号	前年度末 (2020年 3月31日)	当第2四半期末 (2020年 9月30日)
<b>資産</b>			
流動資産			
現金及び現金同等物	6	451,857	491,076
売上債権		879,454	570,424
その他の債権		93,428	77,781
棚卸資産		238,070	265,221
その他の流動資産	11	214,130	299,889
(小計)		1,876,939	1,704,391
売却目的で保有する資産	7	14,182	26,960
流動資産合計		1,891,121	1,731,351
非流動資産			
有形固定資産		570,170	555,314
のれん		36,709	38,974
無形資産		107,213	113,574
持分法で会計処理されている投資		150,719	154,212
その他の投資		131,765	151,508
繰延税金資産		106,636	83,712
その他の非流動資産		193,112	160,850
非流動資産合計		1,296,324	1,258,144
資産合計		3,187,445	2,989,495
<b>負債及び資本</b>			
<b>負債</b>			
流動負債			
仕入債務		478,970	412,779
その他の債務		390,917	338,330
社債、借入金及びリース債務	10	199,450	211,677
未払法人所得税		50,652	9,138
引当金		51,769	51,124
その他の流動負債	11	192,767	201,600
(小計)		1,364,525	1,224,648
売却目的で保有する資産に直接関連する負債	7	1,083	13,805
流動負債合計		1,365,608	1,238,453
非流動負債			
社債、借入金及びリース債務		206,119	153,744
退職給付に係る負債		190,353	182,549
引当金		30,652	26,649
繰延税金負債		10,370	4,199
その他の非流動負債		35,908	28,191
非流動負債合計		473,402	395,332
負債合計		1,839,010	1,633,785
<b>資本</b>			
資本金		324,625	324,625
資本剰余金		237,654	243,265
自己株式		△59,614	△59,410
利益剰余金		735,920	739,536
その他の資本の構成要素	8	2,371	19,627
親会社の所有者に帰属する持分合計		1,240,956	1,267,643
非支配持分		107,479	88,067
資本合計		1,348,435	1,355,710
負債及び資本合計		3,187,445	2,989,495

## (2) 【要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書】

## 【要約四半期連結損益計算書】

## 【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	注記番号	前第2四半期累計 (自 2019年 4月 1日 至 2019年 9月30日)	当第2四半期累計 (自 2020年 4月 1日 至 2020年 9月30日)
売上収益	5, 11	1, 828, 763	1, 631, 837
売上原価		△1, 317, 102	△1, 159, 103
売上総利益		511, 661	472, 734
販売費及び一般管理費		△428, 942	△408, 014
その他の収益		5, 115	7, 549
その他の費用		△16, 774	△10, 021
営業利益	5	71, 060	62, 248
金融収益	12	4, 354	3, 923
金融費用	12	△2, 653	△1, 990
持分法による投資利益		8, 044	3, 837
税引前四半期利益		80, 805	68, 018
法人所得税費用		△18, 856	△17, 821
四半期利益		61, 949	50, 197
四半期利益の帰属：			
親会社の所有者		63, 659	47, 128
非支配持分		△1, 710	3, 069
合計		61, 949	50, 197
1株当たり四半期利益	13		
基本的1株当たり四半期利益(円)		314. 08	235. 34
希薄化後1株当たり四半期利益(円)		314. 00	235. 19

## 【要約四半期連結包括利益計算書】

## 【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	注記番号	前第2四半期累計 (自 2019年 4月 1日 至 2019年 9月30日)	当第2四半期累計 (自 2020年 4月 1日 至 2020年 9月30日)
四半期利益		61, 949	50, 197
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産		2, 423	13, 099
確定給付制度の再測定		△1, 832	△24, 325
持分法適用会社のその他の包括利益持分		△63	112
		528	△11, 114
純損益にその後に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		△10, 205	4, 387
キャッシュ・フロー・ヘッジ		△82	△21
持分法適用会社のその他の包括利益持分		△622	813
		△10, 909	5, 179
税引後その他の包括利益		△10, 381	△5, 935
四半期包括利益		51, 568	44, 262
四半期包括利益の帰属：			
親会社の所有者		54, 116	41, 017
非支配持分		△2, 548	3, 245
合計		51, 568	44, 262

## 【要約四半期連結損益計算書】

## 【第2四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	注記番号	前第2四半期 (自 2019年 7月 1日 至 2019年 9月30日)	当第2四半期 (自 2020年 7月 1日 至 2020年 9月30日)
売上収益	5, 11	990, 026	829, 044
売上原価		△703, 743	△580, 170
売上総利益		286, 283	248, 874
販売費及び一般管理費		△212, 761	△205, 414
その他の収益		1, 587	2, 649
その他の費用		△7, 434	△6, 134
営業利益	5	67, 675	39, 975
金融収益	12	1, 306	846
金融費用	12	△1, 143	△1, 035
持分法による投資利益		6, 704	2, 281
税引前四半期利益		74, 542	42, 067
法人所得税費用		△18, 160	△11, 022
四半期利益		56, 382	31, 045
四半期利益の帰属：			
親会社の所有者		56, 565	28, 952
非支配持分		△183	2, 093
合計		56, 382	31, 045
1株当たり四半期利益	13		
基本的1株当たり四半期利益(円)		279. 08	144. 57
希薄化後1株当たり四半期利益(円)		279. 01	144. 47

## 【要約四半期連結包括利益計算書】

## 【第2四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	注記番号	前第2四半期 (自 2019年 7月 1日 至 2019年 9月30日)	当第2四半期 (自 2020年 7月 1日 至 2020年 9月30日)
四半期利益		56, 382	31, 045
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産		△1, 258	6, 003
確定給付制度の再測定		△1, 639	△10, 222
持分法適用会社のその他の包括利益持分		57	31
		△2, 840	△4, 188
純損益にその後に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		△2, 553	2, 220
キャッシュ・フロー・ヘッジ		87	1
持分法適用会社のその他の包括利益持分		△808	△303
		△3, 274	1, 918
税引後その他の包括利益		△6, 114	△2, 270
四半期包括利益		50, 268	28, 775
四半期包括利益の帰属：			
親会社の所有者		50, 672	26, 732
非支配持分		△404	2, 043
合計		50, 268	28, 775

## (3) 【要約四半期連結持分変動計算書】

前第2四半期累計 (自 2019年 4月 1日 至 2019年 9月30日)

(単位：百万円)

	注記 番号	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本合計
		資本金	資本 剰余金	自己株式	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素			
2019年 4月 1日残高		324,625	235,455	△29,556	576,857	24,674	1,132,055	121,575	1,253,630
四半期利益					63,659		63,659	△1,710	61,949
その他の包括利益	8					△9,543	△9,543	△838	△10,381
四半期包括利益		—	—	—	63,659	△9,543	54,116	△2,548	51,568
自己株式の取得				△31			△31		△31
自己株式の処分				2			2		2
株式報酬取引			170	40			210		210
剰余金の配当					△16,214		△16,214	△1,880	△18,094
利益剰余金への振替					△1,650	1,650	—		—
非支配持分の取得及び 売却による増減額			△53				△53	87	34
その他			△487		499	△1	11	△255	△244
2019年 9月30日残高		324,625	235,085	△29,545	623,151	16,780	1,170,096	116,979	1,287,075

当第2四半期累計 (自 2020年 4月 1日 至 2020年 9月30日)

(単位：百万円)

	注記 番号	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本合計
		資本金	資本 剰余金	自己株式	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素			
2020年 4月 1日残高		324,625	237,654	△59,614	735,920	2,371	1,240,956	107,479	1,348,435
四半期利益					47,128		47,128	3,069	50,197
その他の包括利益	8					△6,111	△6,111	176	△5,935
四半期包括利益		—	—	—	47,128	△6,111	41,017	3,245	44,262
自己株式の取得				△54			△54		△54
自己株式の処分			1	1			2		2
株式報酬取引			493	257			750		750
剰余金の配当	9				△20,024		△20,024	△1,366	△21,390
利益剰余金への振替					△23,367	23,367	—		—
非支配持分の取得及び 売却による増減額			5,128				5,128	△22,700	△17,572
その他			△11		△121		△132	1,409	1,277
2020年 9月30日残高		324,625	243,265	△59,410	739,536	19,627	1,267,643	88,067	1,355,710

## (4) 【要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	注記番号	前第2四半期累計 (自 2019年 4月 1日 至 2019年 9月30日)	当第2四半期累計 (自 2020年 4月 1日 至 2020年 9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期利益		80,805	68,018
減価償却費、償却費及び減損損失		108,263	82,056
引当金の増減額 (△は減少)		△22,045	△6,011
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)		△15,741	△13,321
受取利息及び受取配当金		△3,724	△2,583
支払利息		2,064	1,607
持分法による投資損益 (△は益)		△8,044	△3,837
子会社株式売却損益 (△は益)		309	—
売上債権の増減額 (△は増加)		195,773	309,399
棚卸資産の増減額 (△は増加)		△72,961	△28,210
仕入債務の増減額 (△は減少)		△28,714	△64,746
その他	11	△119,139	△137,231
小計		116,846	205,141
利息の受取額		1,490	717
配当金の受取額		3,615	2,744
利息の支払額		△2,104	△1,616
法人所得税の支払額		△4,624	△50,023
営業活動によるキャッシュ・フロー		115,223	156,963
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産及び無形資産の取得による支出		△61,762	△57,954
投資有価証券の売却による収入		14,278	3,613
子会社及び事業の売却による収支 (△は支出)		△3,873	9,530
貸付金の回収による収入		1,310	11,260
短期投資の純増減額 (△は増加)		471	△8,413
その他		1,704	△2,232
投資活動によるキャッシュ・フロー		△47,872	△44,196
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金等の純増減額 (△は減少)		31,515	9,709
長期借入金及び社債の発行による収入		3	132
長期借入金の返済及び社債の償還による支出	10	△40,117	△30,118
リース債務の支払額		△34,163	△35,019
自己株式の取得による支出		△31	△54
親会社の所有者への配当金の支払額	9	△16,214	△20,024
その他		220	△211
財務活動によるキャッシュ・フロー		△58,787	△75,585
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)		8,564	37,182
現金及び現金同等物の期首残高		416,742	453,036
現金及び現金同等物の為替変動による影響		△1,317	2,917
現金及び現金同等物の四半期末残高	6	423,989	493,135

## 【要約四半期連結財務諸表注記】

### 1. 報告企業

富士通株式会社（以下、当社）は、日本に所在する企業であります。当社の要約四半期連結財務諸表は、当社及び連結子会社（以下、当社グループ）、並びに当社グループの関連会社に対する持分により構成されております。当社グループは、ICT分野において、各種サービスを提供するとともに、これらを支える最先端、高性能、かつ高品質の製品及び電子デバイスの開発、製造、販売から保守運用までを総合的に提供する、トータルソリューションビジネスを行っております。

### 2. 作成の基礎

当社の要約四半期連結財務諸表は、四半期連結財務諸表規則第1条の2第1号イ及び第2号に掲げる「指定国際会計基準特定会社」の要件を満たすことから、四半期連結財務諸表規則第93条の規定により、IAS第34号に準拠して作成しており、年度の連結財務諸表で要求されるすべての情報を含んでおりません。要約四半期連結財務諸表は、2020年3月31日に終了した前年度の連結財務諸表と併せて利用されるべきものであります。

当要約四半期連結財務諸表は2020年10月30日に当社代表取締役社長 時田 隆仁及び最高財務責任者（CFO） 磯部 武司によって承認されております。

連結財務諸表は、連結財政状態計算書における以下の重要な項目を除き、取得原価を基礎として作成されております。

- ・公正価値で測定する金融商品
- ・確定給付負債または資産（確定給付制度債務の現在価値から制度資産の公正価値を控除して測定）

連結財務諸表は当社の機能通貨である日本円で表示しております。日本円で表示している財務情報は、原則として百万円未満を四捨五入して表示しております。

### 3. 重要な会計方針

当要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、前年度において適用したものと同一であります。

### 4. 重要な会計上の見積り及び見積りを伴う判断

IFRSに準拠した連結財務諸表の作成において、経営陣は、会計方針の適用並びに資産、負債、収益及び費用に影響を与える判断、見積り及び仮定を必要としておりますが、実際の結果と異なる場合があります。

見積り及びその基礎となる仮定は継続して見直されます。会計上の見積りの見直しによる影響は、その見積りを見直した連結会計期間及び影響を受ける将来の連結会計期間において認識されます。

当要約四半期連結財務諸表の金額に重要な影響を与える見積り及び判断は、前年度と同様であります。

なお、新型コロナウイルス感染症の収束時期は不透明な状況にありますが、グローバルな経済活動は、上期に底をうち、下期から徐々に回復に向かい企業活動が再開するものの、年度内の正常化までには至らないと想定しております。

新型コロナウイルス感染症に関連する仮定についての重要な変更はありません。

## 5. セグメント情報

### (1) 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、最高経営意思決定機関が、経営資源の配分の決定及び業績評価のために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、経営組織の形態、製品・サービスの特性に基づき、複数の事業セグメントを集約した上で、「テクノロジーソリューション」、「ユビキタスソリューション」、「デバイスソリューション」の3つを報告セグメントとしております。各報告セグメントに含まれる主な製品及びサービスの種類は以下のとおりであります。

#### ① テクノロジーソリューション

情報通信システムの構築などを行うソリューション/SI、クラウドサービスやアウトソーシング、保守サービスを中心とする「ソリューション・サービス」、ICTの基盤となる、サーバやストレージシステムなどのシステムプロダクトと携帯電話基地局や光伝送システムなどの通信インフラを提供するネットワークプロダクトにより構成される「システムプラットフォーム」、海外においてソリューション・サービスを提供する「海外リージョン」により構成されています。

#### ② ユビキタスソリューション

パソコンなどの「クライアントコンピューティングデバイス」により構成されています。

#### ③ デバイスソリューション

半導体パッケージ、電池をはじめとする「電子部品」により構成されています。

テクノロジーソリューションへ経営資源の集中を進めるビジネスモデル変革が進み、ビジネス構造が大きく変わったことから、当第1四半期にセグメント区分の見直しを行っております。主な変更内容としては従前の「その他」及び「消去又は全社」（売上収益に係るセグメント間取引の消去を除く）をテクノロジーソリューションに含めました。現状の組織体制と、開示するセグメント区分を一致させるマネジメント・アプローチの視点をより厳密に反映させることを目的とした変更となります。当該区分変更により、前第2四半期累計及び前第2四半期を変更後の区分にて表示しております。

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「3. 重要な会計方針」における記載と概ね同一であります。

当社グループの資金調達（金融収益及び金融費用を含む）及び持分法による投資利益については当社グループ全体で管理しているため、事業セグメントに配分しておりません。

セグメント間の取引は独立企業間価格で行っております。



(2) 報告セグメントごとの売上収益、営業利益及びその他の項目の金額に関する情報  
(第2四半期連結累計期間)

	前第2四半期累計 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)					
	報告セグメント					
	テクノロジー ソリューション	ユビキタス ソリューション	デバイス ソリューション	計	全社消去	連結計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益						
外部収益	1,470,436	196,658	161,669	1,828,763	—	1,828,763
セグメント間収益	13,824	44,753	6,990	65,567	△65,567	—
収益合計	1,484,260	241,411	168,659	1,894,330	△65,567	1,828,763
営業利益	63,869	14,003	△6,812	71,060	—	71,060
金融収益						4,354
金融費用						△2,653
持分法による投資利益						8,044
税引前四半期利益						80,805

	当第2四半期累計 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)					
	報告セグメント					
	テクノロジー ソリューション	ユビキタス ソリューション	デバイス ソリューション	計	全社消去	連結計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益						
外部収益	1,364,391	132,536	134,910	1,631,837	—	1,631,837
セグメント間収益	13,081	25,067	3,743	41,891	△41,891	—
収益合計	1,377,472	157,603	138,653	1,673,728	△41,891	1,631,837
営業利益	42,327	8,793	11,128	62,248	—	62,248
金融収益						3,923
金融費用						△1,990
持分法による投資利益						3,837
税引前四半期利益						68,018

(第2四半期連結会計期間)

	前第2四半期 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)					
	報告セグメント					
	テクノロジー ソリューション	ユビキタス ソリューション	デバイス ソリューション	計	全社消去	連結計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益						
外部収益	799,415	109,715	80,896	990,026	—	990,026
セグメント間収益	7,698	28,784	4,355	40,837	△40,837	—
収益合計	807,113	138,499	85,251	1,030,863	△40,837	990,026
営業利益	56,281	10,414	980	67,675	—	67,675
金融収益						1,306
金融費用						△1,143
持分法による投資利益						6,704
税引前四半期利益						74,542

	当第2四半期 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)					
	報告セグメント					
	テクノロジー ソリューション	ユビキタス ソリューション	デバイス ソリューション	計	全社消去	連結計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益						
外部収益	690,180	70,831	68,033	829,044	—	829,044
セグメント間収益	8,146	12,905	2,285	23,336	△23,336	—
収益合計	698,326	83,736	70,318	852,380	△23,336	829,044
営業利益	29,672	4,554	5,749	39,975	—	39,975
金融収益						846
金融費用						△1,035
持分法による投資利益						2,281
税引前四半期利益						42,067

(注) 1. 売上収益における「全社消去」はセグメント間取引の消去であります。

(3) 製品及びサービスごとの情報

(第2四半期連結累計期間)

外部収益

	前第2四半期累計 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期累計 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
	百万円	百万円
テクノロジーソリューション		
サービス	1,240,989	1,130,530
システムプラットフォーム(注)1	212,893	221,127
その他	16,554	12,734
ユビキタスソリューション		
クライアントコンピューティングデバイス	196,658	132,536
デバイスソリューション		
電子部品	161,669	134,910
合計	1,828,763	1,631,837

(第2四半期連結会計期間)

外部収益

	前第2四半期 (自2019年7月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期 (自2020年7月1日 至2020年9月30日)
	百万円	百万円
テクノロジーソリューション		
サービス	665,953	582,616
システムプラットフォーム(注)1	124,384	100,955
その他	9,078	6,609
ユビキタスソリューション		
クライアントコンピューティングデバイス	109,715	70,831
デバイスソリューション		
電子部品	80,896	68,033
合計	990,026	829,044

(注) 1. 各種サーバ、光伝送システム、携帯電話基地局など

(4) 地域ごとの情報

(第2四半期連結累計期間)

外部収益

	前第2四半期累計 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期累計 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
	百万円	百万円
国内(日本)	1,226,290	1,085,825
海外		
EMEA(注)1	329,976	300,524
アメリカ	103,732	83,158
アジア	132,078	125,861
オセアニア	36,687	36,469
合計	1,828,763	1,631,837

(第2四半期連結会計期間)

外部収益

	前第2四半期 (自2019年7月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期 (自2020年7月1日 至2020年9月30日)
	百万円	百万円
国内(日本)	692,497	555,926
海外		
EMEA(注)1	162,038	149,120
アメリカ	51,528	42,029
アジア	66,390	64,856
オセアニア	17,573	17,113
合計	990,026	829,044

(注) 1. EMEA(欧州・中近東・アフリカ)

(注) 2. 外部収益は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(注) 3. 個別に区分して開示すべき重要な国はありません。

(注) 4. 当第1四半期に区分の見直しを行っております。EMEA(欧州・中近東・インド・アフリカ)に含まれていたインドをアジアに含めて表示しております。当該区分変更により、前第2四半期累計及び前第2四半期を変更後の区分にて表示しております。

## 6. 現金及び現金同等物

当第2四半期末（2020年9月30日）

連結キャッシュ・フロー計算書における現金及び現金同等物の四半期末残高493,135百万円には売却目的で保有する資産に分類した現金及び現金同等物2,059百万円が含まれております。

## 7. 売却目的で保有する資産

	前年度末 (2020年 3月31日)	当第2四半期末 (2020年 9月30日)
	百万円	百万円
売却目的で保有する資産	14,182	26,960
売却目的で保有する資産 に直接関連する負債	1,083	13,805

前年度末

主に売却を決定した土地、建物及び構築物等の有形固定資産や子会社の保有する資産及び負債、関連会社株式等を売却目的保有に分類しております。これらの資産及び負債は期末日から1年以内に売却することを予定しております。

当第2四半期末

主に以下の事業に関連する資産及び負債の売却を決定し、売却目的で保有する資産及び売却目的で保有する資産に直接関連する負債として分類しております。

当社と株式会社ティーガイア（以下、ティーガイア）は、2020年8月31日に、株式会社富士通パーソナルズ（以下、FJP）の携帯端末販売代理店事業（以下、モバイル販売事業）を承継する新会社の株式をティーガイアに対して譲渡することで合意しました。当該株式の譲渡は、2020年11月2日を予定しております。

これに伴い、FJPのモバイル販売事業に関連する資産及び負債を売却目的保有に分類しております。なお、当該資産及び負債は、セグメント上、ユビキタスソリューションに含まれております。

## 8. 資本及びその他の資本項目

その他の資本の構成要素及びその他の包括利益の各項目の増減

	前第2四半期累計 (自 2019年 4月 1日 至 2019年 9月30日)	当第2四半期累計 (自 2020年 4月 1日 至 2020年 9月30日)
	百万円	百万円
在外営業活動体の換算差額		
期首残高	△15,694	△30,095
その他の包括利益	△10,107	4,992
その他	—	—
期末残高	△25,801	△25,103
キャッシュ・フロー・ヘッジ		
期首残高	8	△289
その他の包括利益	△81	285
その他	—	—
期末残高	△73	△4
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資産		
期首残高	40,360	32,755
その他の包括利益	2,384	13,225
その他	△90	△1,246
期末残高	42,654	44,734
確定給付制度の再測定		
期首残高	—	—
その他の包括利益	△1,739	△24,613
その他	1,739	24,613
期末残高	—	—
その他の資本の構成要素合計		
期首残高	24,674	2,371
その他の包括利益	△9,543	△6,111
その他	1,649	23,367
期末残高	16,780	19,627

## 9. 配当金

### 配当金の支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年5月28日 取締役会	普通株式	20,024	100円	2020年3月31日	2020年6月1日	利益剰余金

基準日が当第2四半期累計に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期末日後となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年10月27日 取締役会	普通株式	20,028	100円	2020年9月30日	2020年11月25日	利益剰余金

## 10. 社債

当第2四半期累計（自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）

償還期限が到来した普通社債（第37回無担保社債、利率 年0.352%、発行年月日2015年7月22日、償還期限2020年7月22日）20,000百万円を償還しております。

### 11. 売上収益

#### (1) 売上収益の分解

当社グループは売上収益を顧客の所在地を基礎とした地域別に分解しております。

分解した地域別の売上収益と報告セグメントとの関係は以下のとおりです。

なお、テクノロジーソリューションへ経営資源の集中を進めるビジネスモデル変革が進み、ビジネス構造が大きく変わったことから、当第1四半期にセグメント区分の見直しを行っております。主な変更内容としては従前の「その他」及び「消去又は全社」をテクノロジーソリューションに含めております。また、当第1四半期に地域区分の見直しを行っており、EMEA(欧州・中近東・インド・アフリカ)に含まれていたインドをアジアに含めて表示しております。これらの区分変更により、前第2四半期累計及び前第2四半期を変更後の区分にて表示しております。

#### (第2四半期連結累計期間)

外部収益	前第2四半期累計（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）					
	日本	EMEA	アメリカ	アジア	オセアニア	連結計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
テクノロジーソリューション	1,032,576	267,006	78,785	55,412	36,657	1,470,436
ユビキタスソリューション	132,296	55,288	—	9,074	—	196,658
デバイスソリューション	61,418	7,682	24,947	67,592	30	161,669
合計	1,226,290	329,976	103,732	132,078	36,687	1,828,763

外部収益	当第2四半期累計（自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）					
	日本	EMEA	アメリカ	アジア	オセアニア	連結計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
テクノロジーソリューション	973,101	244,110	65,690	45,050	36,440	1,364,391
ユビキタスソリューション	81,485	50,075	—	976	—	132,536
デバイスソリューション	31,239	6,339	17,468	79,835	29	134,910
合計	1,085,825	300,524	83,158	125,861	36,469	1,631,837

(注) 1. EMEA (欧州・中近東・アフリカ)

(注) 2. リースから生じる売上収益も含まれております。

(第2四半期連結会計期間)

外部収益	前第2四半期 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)					
	日本	EMEA	アメリカ	アジア	オセアニア	連結計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
テクノロジーソリューション	581,561	132,795	39,737	27,762	17,560	799,415
ユビキタスソリューション	80,091	25,188	—	4,436	—	109,715
デバイスソリューション	30,845	4,055	11,791	34,192	13	80,896
合計	692,497	162,038	51,528	66,390	17,573	990,026

外部収益	当第2四半期 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)					
	日本	EMEA	アメリカ	アジア	オセアニア	連結計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
テクノロジーソリューション	495,296	119,981	33,295	24,511	17,097	690,180
ユビキタスソリューション	44,757	25,500	—	574	—	70,831
デバイスソリューション	15,873	3,639	8,734	39,771	16	68,033
合計	555,926	149,120	42,029	64,856	17,113	829,044

(注) 1. EMEA (欧州・中近東・アフリカ)  
(注) 2. リースから生じる売上収益も含まれております。

(2) 契約資産及び契約負債

前年度末 (2020年3月31日) 及び当第2四半期末 (2020年9月30日) における契約資産の残高はそれぞれ、94,344百万円、165,021百万円であります。前年度末 (2020年3月31日) 及び当第2四半期末 (2020年9月30日) における契約負債の残高はそれぞれ、160,081百万円、168,879百万円であります。

なお、要約四半期連結財政状態計算書において、契約資産及び契約負債はそれぞれ、その他の流動資産及びその他の流動負債に含めて表示しております。

## 12. 金融収益及び金融費用

(第2四半期連結累計期間)

### 金融収益

	前第2四半期累計 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期累計 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
	百万円	百万円
受取利息	1,414	634
受取配当金	2,310	1,949
為替差益	—	586
その他	630	754
合計	4,354	3,923

### 金融費用

	前第2四半期累計 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期累計 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
	百万円	百万円
支払利息	2,064	1,607
為替差損	312	—
その他	277	383
合計	2,653	1,990

(第2四半期連結会計期間)

### 金融収益

	前第2四半期 (自2019年7月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期 (自2020年7月1日 至2020年9月30日)
	百万円	百万円
受取利息	691	328
受取配当金	168	207
為替差益	255	—
その他	192	311
合計	1,306	846

### 金融費用

	前第2四半期 (自2019年7月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期 (自2020年7月1日 至2020年9月30日)
	百万円	百万円
支払利息	1,029	789
為替差損	—	136
その他	114	110
合計	1,143	1,035



### 13. 1株当たり四半期利益

基本的1株当たり四半期利益及び希薄化後1株当たり四半期利益の算定上の基礎

(第2四半期連結累計期間)

(1) 基本的1株当たり四半期利益

	前第2四半期累計 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期累計 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
親会社の普通株主に帰属する四半期利益(百万円)	63,659	47,128
基本的加重平均普通株式数(千株)	202,683	200,255
基本的1株当たり四半期利益(円)	314.08	235.34

(2) 希薄化後1株当たり四半期利益

	前第2四半期累計 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期累計 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
親会社の普通株主に帰属する四半期利益(百万円)	63,659	47,128
子会社及び関連会社の発行する潜在株式に係る調整額(百万円)	—	—
希薄化後1株当たり四半期利益の計算に使用する四半期利益(百万円)	63,659	47,128
基本的加重平均普通株式数(千株)	202,683	200,255
条件付発行可能株式による調整(千株)	53	127
希薄化後1株当たり四半期利益の計算に使用する加重平均普通株式数(千株)	202,736	200,382
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	314.00	235.19

(第2四半期連結会計期間)

(1) 基本的1株当たり四半期利益

	前第2四半期 (自2019年7月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期 (自2020年7月1日 至2020年9月30日)
親会社の普通株主に帰属する四半期利益(百万円)	56,565	28,952
基本的加重平均普通株式数(千株)	202,684	200,263
基本的1株当たり四半期利益(円)	279.08	144.57

(2) 希薄化後1株当たり四半期利益

	前第2四半期 (自2019年7月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期 (自2020年7月1日 至2020年9月30日)
親会社の普通株主に帰属する四半期利益(百万円)	56,565	28,952
子会社及び関連会社の発行する潜在株式に係る調整額(百万円)	—	△1
希薄化後1株当たり四半期利益の計算に使用する四半期利益(百万円)	56,565	28,951
基本的加重平均普通株式数(千株)	202,684	200,263
条件付発行可能株式による調整(千株)	53	127
希薄化後1株当たり四半期利益の計算に使用する加重平均普通株式数(千株)	202,737	200,390
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	279.01	144.47

## 14. 金融商品の公正価値

### (1) 公正価値の算定方法

#### デリバティブ

契約を締結している金融機関から提示された価格や利用可能な情報に基づく適切な評価方法により見積っております。

#### 株式

活発な市場での公表価格が入手できる場合は、公表価格を用いております。活発な市場での公表価格が入手できない場合は、将来キャッシュ・フローを割引く方法、又はその他の適切な評価方法により見積っております。

#### 債券

活発な市場での公表価格が入手できる場合は、公表価格を用いております。活発な市場での公表価格が入手できない場合は、取引先金融機関から提示された価格に基づく適切な評価方法により見積っております。

#### 社債

市場価格のあるものは市場価格に基づき、市場価格のないものは元利金の合計額を当該社債の残存期間及び信用リスクを加味した利率で割引いた現在価値により算定しております。

#### 長期借入金

元利金の合計額を新規に同様の借入を行った場合に想定される利率で割引いた現在価値により算定しております。

### (2) 償却原価で測定する金融資産及び金融負債

	前年度末 (2020年3月31日)		当第2四半期末 (2020年9月30日)	
	帳簿価額 百万円	公正価値 百万円	帳簿価額 百万円	公正価値 百万円
<b>資産</b>				
償却原価で測定する金融資産				
債券（非流動）	2,666	2,598	2,722	2,722
合計	2,666	2,598	2,722	2,722
<b>負債</b>				
償却原価で測定する金融負債				
社債（非流動）	39,967	40,223	9,989	10,068
長期借入金（非流動）	47,676	47,768	37,693	37,773
合計	87,643	87,991	47,682	47,841

償却原価で測定する金融資産及び金融負債のうち、流動資産又は流動負債に分類されるものについては、帳簿価額が公正価値の合理的な近似値となっております。

(3) 公正価値で測定する金融資産及び金融負債

公正価値のヒエラルキー

レベル1：同一の資産又は負債に関する活発な市場での公表価格により測定された公正価値（無調整）

レベル2：レベル1以外の、観察可能なインプットを直接又は間接的に使用して測定された公正価値

レベル3：重要な観察不能なインプットを含む評価方法により測定された公正価値

	前年度末（2020年3月31日）				当第2四半期末（2020年9月30日）			
	公正価値				公正価値			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計	レベル1	レベル2	レベル3	合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
<b>資産</b>								
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産								
デリバティブ	—	1,171	—	1,171	—	560	—	560
債券	—	—	15,147	15,147	—	—	18,391	18,391
株式等	1,536	—	4,813	6,349	1,704	—	4,422	6,126
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産								
株式等	48,858	25	58,538	107,421	70,041	28	58,511	128,580
合計	50,394	1,196	78,498	130,088	71,745	588	81,324	153,657
<b>負債</b>								
純損益を通じて公正価値で測定する金融負債								
デリバティブ	—	705	—	705	—	446	—	446
合計	—	705	—	705	—	446	—	446

当第2四半期累計において、ヒエラルキーレベル3で公正価値測定を行っている金融資産の重要な変動は生じておりません。

15. 関連当事者

当第2四半期累計（自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）

種類	会社等の名称	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	未決済残高 (百万円)
関連会社	富士通クライアントコンピューティング㈱	当社グループが販売するシステム商談等に含まれるパソコンの製造委託	仕入高、パソコンの製造委託	105,807	42,458

(注) 記載した取引は公正な価格をベースにした取引条件となっております。

16. 後発事象

重要な後発事象はありません。

## 2 【その他】

当社は、2020年10月27日開催の取締役会において、2020年9月30日の最終の株主名簿に記載された株主に対し、次のとおり剰余金の配当を行うことを決議いたしました。

(1) 配当金の総額	20,028百万円
(2) 1株当たりの金額	100円
(3) 支払請求の効力発生日及び支払開始日	2020年11月25日